【書評】

**著者名『書名』（MSゴシック　12ポイント太字）**

**（出版社、出版年）MS明朝12ポイント太字**

名字　名前（MS明朝12ポイント右揃え）

ここから書き出してください。

本文中に小タイトルをつける場合は、タイトルをMSゴシック体、12ポイントにしてください。

　注がある場合は、本文から2行を空けて、注を文末に付けてください。

　参考文献がある場合は、さらに2行空けて、参考文献をつけてください。

以下は例。

（二行空ける）

注

１集集地震からの復興過程は、（高・渥美・加藤・宮本・関・諏訪・山口 2006）で詳しく紹介している。

・・・

５例えば、被災地ＮGO恊働センター顧問の村井雅清は、阪神・淡路大震災では、行政は混乱していたが、災害ボランティアは決して混乱していなかったと述べている（村井 2011）。

（二行空ける）

参考文献

Aguirre, B., 2007, “Dialectics of Vulnerability and Resilience”, *Georgetown Journal on Poverty Law and Policy*, 14: 39-60.

高玉潔, 渥美公秀, 加藤謙介, 宮本匠, 関嘉寛, 諏訪晃一, 山口悦子, 2006, 「台湾921震災後における農山村の復興―桃米生態村の事例研究―」『自然災害科学』 日本自然災害学会25：491-506.

村井雅清，2011, 『災害ボランティアの心構え』SBクリエイティブ（ＳB新書）．

額田勲，2013, 『孤独死－被災地で考える人間の復興』岩波書店（岩波現代文庫）．

（LI Yanyan／駒澤大学）

※全体では3ページ程度とする。